

ロイヤル住建お施主様が、ご自身で撮影してくださったご自宅！
一部ですが、公開了承いただきました(´艸`)

工夫がいっぱいのカフェ風のお家となっています☆

本来は、カメラマンを入れての撮影でしたが、コロナの影響で中止となりました。。

とても楽しみにしていたのに、残念です。。

腰壁の高さ

一番広く見えるのはフルフラットのキッチンですが、どうしてもレンガを貼りたかった私はスパイスニッチ等を諦めて、1番低くしてもらいました！
そのおかげか、圧迫感もありません！

勾配天井

2階リビングの方にオススメなのが、勾配天井です。
写真の通り、天井が高いつて良いんですよ...。
視線が抜けるので、広く見えます！
吹き抜けも良いですが、その分2階の床面積が減ってしまうので、ただでさえ床面積の少ない狭小住宅では勿体無いなあ、と個人的に思います🙄

1

延べ床27坪の狭小住宅



広く見せるためにやった3つのこと



②勾配天



←③木の格子

①ほぼ段差なし→



↑抜ける視線(希望)

3

階段の手すり

我が家の手すりは木の格子です。
これが1番重要で、もしなにも言わなければここには壁ができていたでしょう。
そうすると壁の高さが低くても、床が切れて見えるので一気に『個室』感が出てしまいます。心なしか狭く見えるのです。
一つの部屋というより空間で見た方が部屋は広く見えます(ような気がする笑)

お施主様の直接のお言葉です！！

